



2020年度 一般社団法人日本地球化学会 定時総会

本総会に出席可能なのは、一般正会員、学生正会員、シニア正会員、終身会員、名誉会員、および賛助会員です。ただし、賛助会員については議決権を有しませんのでご注意ください。

非会員の方についてはご退場くださいますようお願い申し上げます。

決議成立要件

定款 第 17 条 総会の決議は、議決権の 10 分の 1 以上を有する正会員及び名誉会員が出席し、出席した当該正会員及び名誉会員の議決権の過半数をもって行う。

1



2020年度 一般社団法人日本地球化学会 定時総会

2020/9/15の会員総数：正会員644名、学生54名、学生パック49名、
シニア38名、名誉9名、終身33名
計827名

総会の成立に要する出席者数 (委任状含む): **83名**

2

一般社団法人日本地球化学会 2020年度 定時総会



1. 開会宣言
2. 議長選出
3. 会長挨拶: 鍵裕之会長
4. 逝去会員への黙祷
5. 議事

[審議事項]

第一号議案

2019年度 事業報告

第二号議案

2019年度 決算報告と監査報告

[報告事項]

- ・2020年度 事業計画案
- ・2020年度 予算案
- ・倫理綱領について
- 6. 2020オンライン年会実行委員長挨拶
- 7. 会場からの意見・提案など
- 8. 閉会宣言

総会議事資料のダウンロード

<http://www.geochem.jp/information/info/2020/200803.html> (学会HP)

(開式後にチャットでもご案内します)

3

2. 議長選出



4

3. 鍵 裕之 会長 挨拶



5



2020年度 一般社団法人日本地球化学会 定時総会

4. 逝去会員への黙祷

石原舜三 会員
柴田 賢 会員
下山 晃 会員

6

5. 議事

第一号議案
2019年度事業報告



7

2019年度日本地球化学会会員数

	一般	学生	学生パック	シニア	賛助	名誉	終身	国内	在外	合計
2019/8/1	667	76	40	37	10	9	33	872	20	892
入会	11	13	32	0	1	0	0	57	0	57
退会	-24	-19	-6	-3	-1	0	0	-53	0	-53
仮退会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
復会	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
除名解除	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会費滞納退会	-7	0	0	0	0	0	0	-7	0	-7
逝去	0	0	0	0	0	0	-3	-3	0	-3
種別変更(転入分)	14	21	-20	5	0	0	3	23	0	23
種別変更(転出分)	-8	-15	0	0	0	0	0	-23	0	-23
海外へ移住	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
帰国	0	0	0	0	0	0	0	0	-2	-2
2020/7/31	654	76	46	39	10	9	33	867	19	886

8

学生パック制度の拡充

従来の学生パックを学生2年パックとし、新たに学生3年パックを創設し、より多くの学生が利用できるよう拡充しました。

今後は、学生は、2年分の会費、または3年分の会費を一括で納入しようとする場合には、それぞれ1回に限り、会費を 7,000円(学生2年パック)、または9,000円(学生3年パック)とします。

M1の8月より学生2年パックで入会し、D1の8月から学生3年パックを利用すると大学院生の間引きされた会費で学生会員になります。

新たに申し込み時に、パック終了後の継続の意思確認も行います。

9

2019年度 事業報告

2. 年会, 委員会等開催

- ・ 理事会 5回 (2019/8/13, 9/16, 9/19, 2020/1/25, 5/27)
メール審議 1件 (2019/11/8)

- ・ 幹事会 3回 (2019/9/16, 12/26, 2020/5/16)

・ 各種委員会

学会賞等選考委員会 合議1回, メール審議2件, 名誉会員推薦委員会 ZOOM合議1回, メール審議3件, 地球化学編集委員会 合議1回, メール審議2件, Geochemical Journal 編集委員会 合議2回, 鳥居・井上基金選考委員会 メール審議1件, 将来計画委員会 メール審議2件, 国際対応委員会 合議1回, メール審議5件, 広報委員会 メール審議5件.



10

2019年度 事業報告

3. 会誌発行

- ・ Geochemical Journal vol. 53 (5-6), vol. 54 (1-4)
- ・ 地球化学 vol. 53 (3-4), vol. 54 (1-2)

4. ニュース発行

- ・ No. 238-241(「地球化学」と合本)



11

2019年度 事業報告

5. 学会等共催, 協賛, 後援

[共催]

- ・ 第63回粘土科学討論会 (2019/9/10-12)
- ・ 日本温泉科学会第72回大会 (2019/11/20-25)

[協賛]

- ・ Goldschmidt会議2019 (2019/8/18-23)
- ・ 日本腐植物質学会第34回講演会 (2018/11/23-24)
- ・ 第57回アイソトープ・放射線研究発表会 (2019/11/28)
- ・ Goldschmidt会議2020 (2020/6/21-26)
- ・ NPO 法人地学オリンピック日本委員会

[後援]

- ・ 名古屋大学宇宙地球環境研究所講演会 トップ女性研究者による宇宙地球環境科学—海洋化学— (2019/10/30)
- ・ 日本学術会議公開シンポジウム 国連の持続可能な海洋科学の10年—One Oceanの行動に向けて (2019/11/6)

12

議事

第二号議案

2019年度 決算報告と監査報告



13

2019年度 決算報告

一般会計 収入の部

2019年8月1日から2020年7月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	6,845,000	7,632,000	△ 787,000	
一般正会員	6,000,000	6,693,000	△ 693,000	10,000円×653名、16,000円×1名、6,000円×23名、5,000円×1名、4,000円×1名(前受会費分566,000円)
学生正会員	340,000	261,000	79,000	5,000円×50名、8,000円×1名、3,000円×1名(前受会費分25,000円)
シニア正会員	165,000	205,000	△ 40,000	5,000円×41名(前受会費分45,000円)
賛助会員	200,000	220,000	△ 20,000	20,000円×10団体(前受会費分40,000円)
学生2年バック会員	140,000	168,000	△ 28,000	3,500円×48名(前受会費分94,500円)
終身会員	0	85,000	△ 85,000	85,000円×1名
刊行物売上	10,000	8,333	1,667	BN販売2件
広告料	520,000	520,000	0	
地球化学	160,000	160,000	0	1件
ウェブ	360,000	360,000	0	3件
年会開催収益	3,650,000	3,852,503	△ 202,503	第66回年会(東京)
受取補助金等 GJ科研費	2,300,000	2,300,000	0	
雑収益	500,000	270,233	229,767	著作権料(学術著作権協会、サンメディア)、預金利息、査附金9件
経常収益計	13,825,000	14,583,069	△ 758,069	

14

一般会計 支出の部

2019年8月1日から2020年7月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
(2) 経常費用				
事業費	9,540,000	9,073,072	466,928	
出版費	2,940,000	2,982,264	△ 42,264	
印刷費	1,700,000	1,871,617	△ 171,617	Vol.53-3.4、54-1.2
編集費	200,000	302,400	△ 102,400	
電子化経費	540,000	303,350	236,650	オープンアクセス5件、J-STAGE投稿審査システム利用料金
発送費	500,000	504,897	△ 4,897	Vol.53-3.4、54-1.2
出版助成関係費	2,300,000	2,300,003	△ 3	GJ科研費
年会開催費	3,650,000	3,213,030	436,970	第66回年会(東京)
行事費	100,000	190,948	△ 90,948	化学情報協会会費、日本地球惑星科学連合会費、事業協賛金(地学オリンピック)、日本化学連合会費、ショートコース開催補助費
学会賞経費	200,000	227,159	△ 27,159	副賞、権、賞状等作成費
委員会活動費	50,000	0	50,000	
広報委員会経費	100,000	37,968	62,032	広報委員会諸費用
国際交流費	200,000	121,700	78,300	第66回年会海外研究者招待費用
管理費	4,490,000	3,810,609	679,391	
会員業務委託費	2,400,000	2,387,193	12,807	業務委託費8-7月分(韓国国際文献社)
庶務費	10,000	0	10,000	
会計費	10,000	0	10,000	
会議費	50,000	51,400	△ 1,400	メンター懇親会弁当、3/24理事会会場費
通信費	130,000	127,758	2,242	事務局送料8-7月分(韓国国際文献社)
旅費	700,000	105,802	594,198	8月会計監査・理事会旅費2名分、9月理事会旅費1名分、12月幹事会旅費2名分、1月理事会旅費4名分他
雑費	200,000	153,910	46,090	振込手数料、払込手数料、クレジットカード手数料、郵送通知料金
HP運用費	700,000	692,959	7,041	HP運用費8-7月分、第66回年会システム関連費用(韓国国際文献社)
雑誌保管費	200,000	221,587	△ 21,587	雑誌保管費8-7月分(韓国国際文献社)
法人税	90,000	70,000	20,000	2018年度法人税
予備費	100,000	24,667	75,333	名誉会員証等
経常費用計	14,130,000	12,908,348	1,221,652	
評価損益等調整前当期経常増減	△ 305,000	1,674,721	△ 1,979,721	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 305,000	1,674,721	△ 1,979,721	

15

一般会計 貸借対照表

2020年7月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	25,626,062	27,284,990	△ 1,658,928
未収金	0	4,629	△ 4,629
前払費用	352,578	63,936	288,642
流動資産合計	25,978,640	27,353,555	△ 1,374,915
資産合計	25,978,640	27,353,555	△ 1,374,915
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	758,636	△ 758,636
前受金	0	2,300,000	△ 2,300,000
前受会費	811,000	802,000	9,000
流動負債合計	811,000	3,860,636	△ 3,049,636
負債合計	811,000	3,860,636	△ 3,049,636
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	25,167,640	23,492,919	1,674,721
正味財産合計	25,167,640	23,492,919	1,674,721
負債及び正味財産合計	25,978,640	27,353,555	△ 1,374,915

2,516万円

16

鳥居・井上基金

2019年8月1日から2020年7月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
収入(1) 経常収益				
雑収益	100	18	82	預金利息
経常収益計	100	18	82	
支出(2) 経常費用				
管理費	1,000	880	120	
雑費	1,000	880	120	振込手数料
基金助成金	200,000	100,000	100,000	第1回助成金、1件分
経常費用計	201,000	100,880	100,120	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 200,900	△ 100,862	△ 100,038	2019年度火山性流体 討論会への助成
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 200,900	△ 100,862	△ 100,038	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 200,900	△ 100,862	△ 100,038	
一般正味財産期首残高	2,094,735	2,094,735	0	
一般正味財産期末残高	1,893,835	1,993,873	△ 100,038	
II 正味財産期末残高	1,893,835	1,993,873	△ 100,038	

199万円

17

ゴールドシュミット国際会議基金

2019年8月1日から2020年7月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
雑収益	100	70	30	預金利息
経常収益計	100	70	30	
(2) 経常費用				
大会協賛金	500,000	519,225	△ 19,225	2020年度協賛金、4,593USD
経常費用計	500,000	519,225	△ 19,225	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 499,900	△ 519,155	19,255	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 499,900	△ 519,155	19,255	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 499,900	△ 519,155	19,255	
一般正味財産期首残高	5,308,951	5,308,951	0	
一般正味財産期末残高	4,809,051	4,789,796	19,255	
II 正味財産期末残高	4,809,051	4,789,796	19,255	

478万円

18

学会財政状況 2020年7月31日現在

一般会計

2,516万円

特別会計

鳥居・井上基金

199万円

ゴールドシュミット
国際会議基金

478万円

19

監 査 報 告

2020年8月6日

一般社団法人日本地球化学会
会長 健 裕之 殿

一般社団法人日本地球化学会
監事 衛生俊敬 (印)
監事 山平金剛志 (印)

監事は、2019年8月1日から2020年7月31日までの第3期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を閲覧し、主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、財務諸表に対する注記）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 財務諸表等及びその附属明細書の監査結果

財務諸表等及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

20

報告事項

2020年度 事業計画案



21

1. 年会

2020年度

- ・オンライン開催
- ・会期: 2020.11.12 (木) – 26 (木)
(19-21日に各セッションの企画)
- ・実行委員長: 南 雅代 会員

2021年度: 弘前大学で開催予定



22

2. 日本地球惑星科学連合2021年大会
2020. 5. 30 (日)-6. 3 (木)
みなとみらいコンベンション施設

3. Goldschmidt会議 2021
2021.7.4-9, Lyon, France

4. 理事会 3回
5. 幹事会 3回



23

6. 会誌発行

- ・ Geochemical Journal vol. 55 (5-6)
vol. 56 (1-4)
 - ・ 地球化学 vol. 54 (3-4), vol. 55 (1-2)
7. ニュース発行 No. 242-245
 8. 日本地球化学会賞等の授与
 9. GJ賞授与 (Goldschmidt 2021にて)
 10. 鳥居・井上基金助成 (7月, 1月)
 11. 2021-2022年度役員選挙
 12. 学会などの共催・協賛・後援



24

報告事項

2020年度 予算案



25

2020年度 予算

一般会計 収入の部

2020年8月1日から2021年7月31日まで

科 目	2020年度予算	2019年度予算	増 減	備 考
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	6,905,000	6,845,000	60,000	
一般正会員	6,010,000	6,000,000	10,000	668名×90%=601名×10,000円 ※20年6月30日現在の会員数×納入率90%で試算
学生会員	500,000	340,000	160,000	学生正会員：37名×90%=78名×5,000円 2年バック：51名×100%=51名×3,500円 ※20年6月30日現在の会員数×納入率で試算
学生バック	0	140,000	△ 140,000	3年バック：50名×100%=50名×3,000円※新設（正会員のうち50名が3年バックへ移行するとして試算）
シニア正会員	175,000	165,000	10,000	39名×90%=35名×5,000円 ※20年6月30日現在の会員数×納入率90%で試算
賛助会員	220,000	200,000	20,000	11団体11日×100%=11日×20,000円 ※20年6月30日現在の会員数×納入率100%で試算
終身会員	0	0	0	
刊行物売上	10,000	10,000	0	
広告料	240,000	520,000	△ 280,000	
地球化学	0	160,000	△ 160,000	
ウェブ	240,000	360,000	△ 120,000	
出版助成	2,300,000	2,300,000	0	※科研費
年会開催収益	750,000	3,650,000	△ 2,900,000	※オンライン開催
雑収益	250,000	500,000	△ 250,000	著作権料、受取利息、寄附金 ※19実績見込みを考慮して減額
経常収益計	10,455,000	13,825,000	△ 3,370,000	

26

一般会計 支出の部

2020年8月1日から2021年7月31日まで

科 目	2020年度予算	2019年度予算	増 減	備 考
(2) 経常費用			0	
事業費	7,370,000	9,540,000	△ 2,170,000	
出版費	3,300,000	2,940,000	360,000	
印刷費	1,800,000	1,700,000	100,000	4号分印刷費 過去3年の平均値
編集費	200,000	200,000	0	GJ編集費、地球化学編集費
電子化経費	800,000	540,000	260,000	オープンアクセス代、電子版閲覧費
発送費	500,000	500,000	0	4号分送料
出版助成関係支出	2,300,000	2,300,000	0	※科研費（GJ編集費、OA代、英文校閲費、J-STAGE投稿審査システム利用料等）
年会開催費	1,250,000	3,650,000	△ 2,400,000	※オンライン開催
行事費	150,000	100,000	50,000	他団体会費（化学情報協会、化学連合、地球惑星科学連合、地学オリンピック日本委員会）、ショートコース等
学会賞経費	200,000	200,000	0	副賞、表彰権、賞状、メダル代
委員会活動費	50,000	50,000	0	
広報委員会経費	100,000	100,000	0	広報委員会経費
国際交流費	20,000	200,000	△ 180,000	※オンライン開催
管理費	3,990,000	4,490,000	△ 500,000	
会員業務委託費	2,400,000	2,400,000	0	国際文献社会員管理、会計、庶務業務等委託費
庶務費	10,000	10,000	0	庶務幹事経費
会計費	10,000	10,000	0	会計幹事経費
会議費	50,000	50,000	0	理事会会議費
通信費	130,000	130,000	0	国際文献社送料、総会案内送料等
旅費	350,000	700,000	△ 350,000	理事会、監査交通費等 ※情勢を鑑みて減額
選挙費	0	0	0	
雑費	150,000	200,000	△ 50,000	振込手数料 ※19実績見込みに合わせて減額
HP運用費	600,000	700,000	△ 100,000	国際文献社HP更新運用費、年会HP作成運用費
雑誌保管費	200,000	200,000	0	
法人税	90,000	90,000	0	法人住民税
予備費	100,000	100,000	0	
経常費用計	11,460,000	14,130,000	△ 2,670,000	
当期経常増減額	△ 1,005,000	△ 305,000	△ 1,130,110	

100万円の赤字の見込

27

鳥居・井上基金

科 目	2020年度予算	備 考
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
雑収益	100	受取利息
経常収益計	100	
(2) 経常費用		
助成金	200,000	2~4件の補助
管理費	1,000	
雑費	1,000	振込手数料
経常費用計	201,000	
当期経常増減額	△ 200,900	
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
経常外収益計	0	
(2) 経常外費用		
経常外費用計	0	
当期経常外増減額	0	
当期一般正味財産増減額	△ 200,900	
一般正味財産期首残高	1,993,873	
一般正味財産期末残高	1,792,973	
II 正味財産期末残高	1,792,973	

ゴールドシュミット国際会議基金

科 目	2020年度予算	備 考
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
雑収益	100	受取利息
経常収益計	100	
(2) 経常費用		
大会協賛金	500,000	2021年度協賛金
経常費用計	500,000	
当期経常増減額	△ 499,900	
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
経常外収益計	0	
(2) 経常外費用		
経常外費用計	0	
当期経常外増減額	0	
当期一般正味財産増減額	△ 499,900	
一般正味財産期首残高	4,789,796	
一般正味財産期末残高	4,289,896	
II 正味財産期末残高	4,289,896	

28

報告事項

倫理綱領について



29

倫理綱領作成の背景

平成18年(2006)の日本学術会議による声明「科学者の行動規範について」の中で、研究者倫理に関する意識を高めるために次のように提言されています。

「日本学術会議は、各大学・研究機関、学協会が「科学者の行動規範」を参照しながら、自らの行動規範を策定し、それが科学者の行動に反映されるよう周知されることを要望する。また、全ての組織が「科学者の行動規範の自律的実現を目指して」に記したような倫理プログラムを自主的に策定し、運用することを要望する。」

また、この声明の後に度重なる研究不正や大規模災害への対応のまずさなど様々な観点から、学術からの問題点が浮き彫りになり、平成25年(2013)にそれらへの対応も含めた大規模な改訂がなされています。声明よりも早い時期に倫理綱領やガイドラインを作成した学会にはそれぞれの内部事情があった場合が多いと考えられます。しかし、多くの学協会がこれらの声明を受けて、倫理に関する規定を作成してきました。この点において、日本地球化学会の取り組みは遅れていたと言わざるを得ません。

以上のことに鑑み、「日本地球化学会」が良心的な学術団体であるためには、倫理綱領を持つことは本会が果たすべき最低の義務の一つであると考えています。

30

倫理綱領

2020年5月27日承認

日本地球化学会会員(以下会員という)は宇宙地球化学の分野における真理の探究・社会への応用研究・技術開発を目的として学術分野の進歩と普及に努め、我が国の学術・文化へ貢献する。また、日々の実践において、当分野の研究成果と会員の発言が地域社会に及ぶ影響が大きいことを理解し、良識を持って社会や環境の安心・安全に配慮して活動しなければならない。これらのことを前提として、以下に会員の倫理綱領を定める。

1. 会員は科学的事実に対して常に誠実かつ謙虚に向かい合い、自己研鑽を図る。
2. 会員は研究成果に対しては常に社会に対する説明責任があることを自覚し、得られた知見の公表とその普及に努める。
3. 会員は研究結果のねつ造・改ざん・盗用、研究費使用や審査などに関わる不正行為によって社会からの信頼を失わないよう努める。
4. 会員は法令や関係規則を遵守し、研究活動に伴う環境悪化や身体・精神への被害防止に努める。
5. 会員は立場を利用した私的な利益誘導や他者を傷つける行為を行わない。
6. 会員は研究・教育・学会活動において、人種・ジェンダー・地位・障がい・思想・宗教などによって差別せず、他者の自由と人格を尊重する。
7. 会員は次世代を担う若手の育成に励み、その学修・研究活動を積極的に支援する。

31

6. 2020年度オンライン年会

LOC委員長 南 雅代

2020/5/27

理事会において弘前年会を
来年に延期し、今年はオンライン
年会にすることを決定

2020/6/15

オンライン年会LOCが立ち上
がる



服部 祥平(企画幹事)

鍵 裕之(会長)

浅原 良浩(会計幹事)

小畑 元(昨年度LOC)

川口 慎介(企画委員)

角野 浩史(広報幹事)

福士 圭介(企画委員)

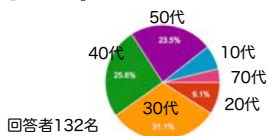
32

2020年6月実施

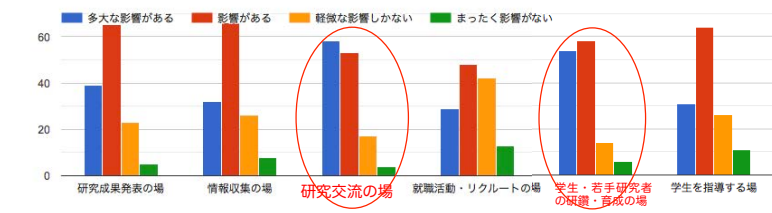
アンケートにご協力をありがとうございました

結果の詳細は夜間集會にて

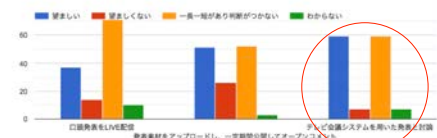
回答者132名



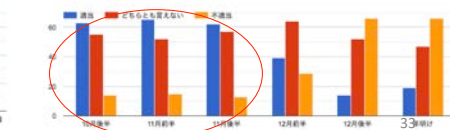
新型コロナ禍によって失われたもの



オンラインの方法



オンライン開催の時期



11/12(木)～26(木)

年会ウェブサイトアップロードした資料(PDFか動画MP4)について、テキストのやりとりで質疑応答。

11/19(木)～21(土)

アップロードした発表の補助という位置付け。Zoomによる口頭での発表・質疑応答。

若手発表の場
交流の機会

共催学会

日本化学会
日本分析化学会
日本地質学会
日本鉱物科学会
日本質量分析学会
日本温泉科学会
日本微生物生態学会

後援企業

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社
紀本電子工業株式会社
三洋貿易株式会社
極東貿易株式会社
エレメンター・ジャパン株式会社
日本エア・リキード合同会社
ヤマト科学株式会社
オザワ科学株式会社
伯東株式会社
株式会社エス・ティ・ジャパン
アメテック株式会社 カメカ事業部
昭光サイエンス

34

<https://www.geochem-conf.jp/session/>

ログイン前



申し込み

マニュアル

ログイン

ID、PW入力

例年の年会サイトとは少し様式が異なります



Twitter

迅速な情報通知

35



各セッション
ページへ

36

各セッションページ



セッションごとの要旨



Zoom会場へのリンク

連携システム	連携先	連携項目	連携先(属性)	連携頻度	備考	連携形式
① 大東	0	システム内	0	0	0	
② 大東	0	システム内	0	0	0	

講演申込・要旨提出

9月23日(水)17時

参加申込

11月4日(水)17時

發表資料提出

10月28日(水)14時～

11月4日(水)17時

皆さまのご参加をお待ちしております

参加費
会員

一般:2000円

学生：無料

非会員

一般:4000円

学生:2000円



7. 会場からの意見・提案など

38

8. 閉会宣言



39

授賞式: 15:00-15:30

受賞講演: 15:30-16:30

夜間集会: 17:00-19:00

ZOOM (授賞式・受賞講演・夜間集会で共通)

トピック: 2020年度 日本地球化学会 各賞授賞式・受賞講演・夜間集会

時間: 2020年9月15日 03:00 PM

Zoomミーティングに参加する

<https://us02web.zoom.us/j/88023492487?pwd=a2EyYU0QWRQNTNYbHl4R3cvYWVWR3QTO9>

ミーティングID: 880 2349 2487

パスコード: 695363

* 14:45分以降にご入室ください

40

2020年度日本地球化学会第67回年会 後援企業

人社会 自然の調和を促す KIMOTO
紀本電子工業株式会社



ThermoFisher
SCIENTIFIC

 三洋貿易

 **Air Liquide**
creative oxygen

 **elementar**
EXCELLENCE IN ELEMENTS


極東貿易株式会社

 科学技術の進歩・発展のために
ヤマト科学株式会社

 **オサワ科学株式会社**

 **S.T. JAPAN INC.**
株式会社 エス・ティ・ジャパン

 **Hakuto Co., Ltd.**

 **CAMECA**
SCIENCE & METROLOGY SOLUTIONS

 **SHOKO**
SCIENCE